

<第4203回>

目的地：額井岳・戒場山（榛原）

担当者：時本

実施日：2021年12月12日（日）

形式：初級ハイキング

費用：¥1,820円（鶴橋駅発着、（770円（電車）×2 + 280円（バス））

参加者：19名

天気：晴れ

行程：

鶴橋駅8:55＝（9:25 八木駅 9:30）⇒9:46 榛原駅 [集合・308m]9:55→11:13 十八神社 [約480m]11:21
→12:12 額井岳 [昼食・812m]12:55→13:30 戒場峠 [約600m]13:37→14:00 戒場山 [737m]14:07→
14:30 戒長寺下のトイレ14:40→15:35 天満台東三丁目バス停 [約345m]15:58＝ [奈良交通]⇒16:11 榛
原駅 [解散]16:17⇒17:10 鶴橋駅

感想：

額井岳&戒場山例会を計画したのは昨年12月と今年3月に続き3回目でした。昨年12月はコロナ禍での大阪府からの外出自粛要請により、また今年3月はほぼ終日に亘る雨天予報のため中止となりましたので、3回目にしてようやく実施することができ一区切りがついた感じがします。前2回は往路登山口付近までバスに乗車する予定でしたが、今回は新型コロナウイルス対策を強化し、乗車するバス車両が小型である場合に備えて「密」を避けるため歩くことにしました。その結果、大変長いアプローチとなりました。榛原駅から登山口の十八神社までが衣服調整を除き休憩なしで1:30弱、登山口から額井岳まで休憩1回を含み約0:50と、所要時間で比較するとアプローチのウェイトが大きいことがよくわかります。街中を通る区間が長いので、できるだけ車両通行量の少ない道路や歩道のある道路を選ぶため直前に下見に行きました。そこで見かけたバス車両は大型で、朝は住宅地の方向に向かう乗客の少ない便だったためバスに乗車する計画にした方が良かったと思いましたが、既に例会案内は発出されており、バスに乗車した場合歩行時間が短くなってしまふので予定通り歩くこととしました。ただ長いアプローチにも良い点はあって、Sさんが集合時刻に少し遅れられましたが、バス乗車で先回りして十八神社に来られていて無事合流できました。

今回の例会は初級ハイキングということで、2名の方が見学に来られました。せっかく大阪青雲会に関心を持たれて見学に来られたのですから、是非入会していただきたいと思いました。見学の方は通例どおり先頭の方を歩かれていましたので、新人担当のKさん、Sさん、Sさんが前の方を歩いて説明され、私もできるだけ見学の方に合った話題を選びました。一方で新人担当のTさんは例会の最初にラストを歩く方を募集したときに率先して最後尾を歩くと言っていたが、新人担当として役割分担をされていると感じました。

十八神社から額井岳頂上までは標高差約330mでしたが、初級ハイキングにしては少し急登でした。額井岳頂上到着は12:12だったため先に昼食とし、出発前に集合写真を撮影しました。風が少しあり、日陰は寒かったのですが、皆さん日なたや建物の陰で風のないところを選んで食事をされていました。頂上には、ここから見える景色としていろいろな山の名称を書いた看板がありましたが、木に遮られて眺望はありませんでした。看板設置後、木が成長したのでしょうか。

額井岳からの下りは登り以上に急で、結構長い区間、ロープが張ってありました。もっともロープなしでも下りることができ、先週行った古光山の上り下りとは比較になりません。ただ、大和富士と呼ばれるなだらかそうに見える山容にしては意外感があります。下った所は次の戒場山との間の鞍部の戒場峠で、続く登りに備えて衣服調整を兼ねて休憩しました。国際的には、パキスタンとアフガニスタンの国境に位置する古くからの交通の要衝で現在はアジアハイウェイの一部となっているカイバ

一峠が有名ですが、ここはよく似た名前の峠だと思いました。

戒場峠から140m弱登り、戒場山頂上にやってきましたが、ここも眺望がありませんでした。また、山名の表示は小さい標識がある程度です。ただ、開けた所がありましたので、出発が早ければ食事できた場所と思います。2つ目の目的地ということで、ここでも集合写真を撮りました。

戒場山からの下りはきつなく、ときおり会話をしながら順調に下りてきました。戒長寺の屋根が見えてくるとほぼ下山したという感じがします。戒長寺の門前からは舗装道路を進み、坂を少し下るときれいなトイレがあって小休止しました。

下山後バス停までは柿本人麻呂の墓の地点から南下して天満台東三丁目バス停に行く予定でしたが、下見に来た時に一部区間が狭く枯れ草が茂っていて服に多量のひつつき虫が付着したことや、枯れ草に隠れた湿地帯があって通路を少し外すと靴の上部にも泥が付着する状態であったため前日に山行計画担当にコースを車道に変更しますとお伝えしていました。そのため、大回りして朝に休憩した十八神社付近まで行き天満台東三丁目バス停に向かいました。道中、登りのアプローチのときもそうでしたが、里の景色とともに額井岳と戒場山をよく見ながら歩きました。

街に近づいて住宅地の中で多くの道が交差している場所に差し掛かる少し前に、Sさんがバス停まで道案内のため列の先頭に出てこられました。朝、バスで来られた際に通った道を逆に進むため、道をご存じということです。お陰様で安心して行くことができました。ありがとうございました。

今回の山行は特に登りでバスを使用しなかったため舗装道路を長く歩いていただくことになりましたが、気温はこの時期としては高い方で寒さをあまり感じず良かったと思います。参加していただきました皆様、ありがとうございました。なお後日談ですが、見学のOさんから入会申し込みをいただき、初級ハイキング担当者として一安心しました。